

令和3年度を振り返って…

今年度最終号の会報「事務 TeaTime」第65号に、会長・副会長からこの1年を振り返ってごあいさつをいただきました。



会長 井上 元 山形市立第一中学校

ビッグボスになりたいと思った一年でした。ビッグなボスになりたいのではなく、日本ハムファイターズ新監督の新庄剛志さんみたいな人柄になりたいのです。彼はとにかく楽しそうで、終始機嫌が良い。機嫌が良いと周囲の人の機嫌も良くする。それはすごい能力だと思います。

山形県の学校事務・事務職員の課題の一つに若手事務職員の育成が挙げられますが、先輩たるもの後輩の前では自信に満ち溢れ、終始機嫌良く、楽しそうにしていきたいものです。「どこに行っても何がしたいの」と訊ねて、それを実現してくれる先輩よりも、「こっちへ行こう」と楽しそうに連れて行ってくれる先輩のほうが魅力的だと思います。そして、先輩と後輩が共に歩み、学び続けていくことが大切で、そのために必要なのは両者の謙虚な姿勢です。謙虚な姿勢を持ちつつ、ベテランは誇り高く若手を見ていく、若手は向こう見ずにベテランを信じていく、そして互いに信頼し合って思いっきりすすんで（挑戦して）いけば良いと思います。

今年度の秋季セミナーでは、グループ討議をオンラインで通覧させていただき、若手の皆さんの、「やる気」「本気」「元気」を受けて感激しました。「やる気」「本気」「元気」は、県教育庁義務教育課の佐藤課長補佐が講話の中で示してくださった、やまがた花笠プランに対する感想であり、私たち事務職員に対するエールですが、協議会活動のキーワードとして今年度掲げた、「専門性」「主体性」「積極性」につながります。やる気（専門性）・本気（主体性）・元気（積極性）を備えた若い力に期待します。

来年度も人としての柄、組織としての柄を大事にして、協議会活動を推進していきますので、これまで以上に皆様のご協力をお願いいたします。





副会長 山路 弥 川西町立小松小学校

早いもので令和3年度の活動も間もなく終了します。会員の皆様には協議会活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。

さて、2021年の創作四字熟語の最優秀作品が『七菌八起（ななころなやおき）』に決まりました。うまい！と感心しましたが、“コロナ”はウイルスで細菌ではないことに気づき、その違いを調べてみました。決定的な違いは、細菌は自己繁殖ができるが、ウイルスは自己繁殖できず、宿主が必要とのことでした。疑問は解決することで知識を深めてくれます。協議会活動に無理やり当てはめてみると、これまで「例年どおり」を基本に実施してきた事業や会議を改めて検証して、必要に応じて新しい取り組みに替えていくことが必要だよと、新型コロナウイルス感染症が教えてくれたのかもしれない。

年度末から年度始めは、私たち学校事務職員にとって“超”繁忙期です。心身の調子を整え乗り切りましょう。

副会長 成澤 早苗 鶴岡市立藤島小学校



当初のやまがた花笠プラン策定から11年、「ともに・かかわり・つなぐ・そしてすすめ」という言葉を常に意識して仕事をしようと心がけてきました。当時の策定メンバーに私が加わっていたこともあり、強い思い入れがあります。「ともに・かかわり・つなぐ」というキーワードは若いメンバーの発想で、凝り固まった私の頭に衝撃が走り、「ああ、これだー！！」と思わず口走ったのを思い出します。

子どもの数が減り学校の統廃合が進むなかでも、学校事務職員はほぼ全校に配置されています。働き方改革に事務職員を活用しようという動きもありますが、「子どもたちのために」仕事をするにはぶれてはいけない理念です。チーム学校として、また家庭・地域・教育機関とチームワークを組んで、さらに、思いを後輩たちにつないで3月までの役を務め上げたいと思います。

力不足の副会長でしたが、3年間私を奮い立たせてくださった皆様に感謝申し上げます。



副会長 八鍬 悦子 新庄市立日新中学校

あっという間に一年が過ぎようとしています。コロナ禍で直接会員の皆様にごあいさつできず、紙面から失礼いたします。

7月の会報に「情熱を持って取り組みたい」と載せました。来年度以降を見据えての事業検討委員として、研究部所属副会長として、何とか役目を果たせたでしょうか。井上会長をはじめとする事務局の皆様、鈴木部長をはじめとする研究部の皆様に助けられながらの令和3年度だったように思います。ありがとうございます。

私的なことですが、今年度は「しっかり本を読める時間がある」と思って購入した2冊が積読のままで…。娘に勧められた本も数冊あちこち読んだだけになっています。心にゆとりをもって、本と向き合う時間を確保したいなと思います。

新規採用事務職員紹介

Part 2

今年度の新規採用職員（18名）を、前回に引き続き2回で紹介します。
今回も、9名の方々に自己紹介をいただきました。

- ① 名前 ② 所属校 ③ 出身地 ④ 趣味・特技 ⑤ 好きな食べ物 ⑥ 好きな言葉
⑦ 10か月間過ごして思ったこと a.嬉しかったこと b.困ったこと c.びっくりしたこと

- ① 伊藤 愛菜（いとう あいな）
② 尾花沢市立福原小学校 ③ 新庄市
④ バドミントン
⑤ 甘いもの全般
⑥ 越えられない壁はない
⑦ a.廊下ですれ違つと、子どもたちが話しかけてくれること。
b.運動量が減つたため、子どもたちと遊んでもすぐにヘトヘトになってしまうこと。
c.小中学生時代の人気メニューだった揚げパンが給食に出ないこと。

- ① 佐々木 燈（ささき あかり）
② 川西町立玉庭小学校 ③ 米沢市
④ 音楽・映画鑑賞、動物番組を見ること
⑤ チョコレート、果物
⑥ 好きこそものの上手なれ
⑦ a.先生方、子どもたち、地域の方々が温かく迎えてくださり、人に恵まれたこと。
b.いくつかの研修が新型コロナウイルス感染症の影響でできなくなっているので、同期の方々の顔を知らないこと。
c.毎日子どもたちと同じ食堂で給食を食べられること。日々のモチベーションになっています！



- ① 櫻井 宏樹（さくらい ひろき）
② 高畠町立二井宿小学校 ③ 南陽市
④ スノーボード、まだ1曲しか弾けないピアノ
⑤ ラーメン、フライドポテト、寿司
⑥ やらずに後悔より やって後悔
⑦ a.子どもたちが休み時間に遊びに誘ってくれ、距離が近くなつたと感じること。
b.今まで腰の痛みが分からなかったが、働いて初めてそれを知つたこと。
c.行事でハンターそっくりな恰好で逃走中をしたら、半年くらい名前ではなく「ハンター！」と呼ばれるようになったこと。

- ① 檜山 裕美（ひやま ゆうみ）
② 白鷹町立蚕桑小学校 ③ 天童市
④ 映画鑑賞
⑤ 焼き芋
⑥ 一期一会
⑦ a.仕事をしていて、以前よりも作業が早くできたときに、成長を感じて嬉しく思いました。
b.児童との関わりの中で（特に注意するとき）こういう伝え方でいいのかな？と悩みました。
c.一日一日があつという間に過ぎてびっくりしています。日々の思い出を大切にしていきたいです。



- ① 沼澤 蓮 (ぬまざわ れん)
- ② 尾花沢市立宮沢小学校 ③ 舟形町
- ④ エレクトーン (最近は全く弾けてません)
- ⑤ ラーメン
- ⑥ 為せば成る 為さねば成らぬ何事も
成らぬは人の為さぬなりけり
- ⑦ a.先生方をはじめ、皆さんがとてもやさしく、楽しく仕事ができること。
b.初めてのことばかりで、いろんなことに四苦八苦しています。
c.4月に来たばかりの頃は、何もかもが初体験で驚きの連続でした。



- ① 縄 玲奈 (なわ れいな)
- ② 寒河江市立三泉小学校 ③ 河北町
- ④ ドラマを見ること、バスケットボール
- ⑤ チョコレート
- ⑥ 百聞は一見にしかず
- ⑦ a.管理職の方がダジャレ等を言って笑わせてくれるので、毎日楽しく仕事ができていること。
b.給食を食べる時間が短く、かつ山盛りなこと。無心で食べなければ、間に合いません。
c.先生方の家族も含めて、小中学生時代の繋がりが多く、意外と世間は狭いと感じたこと。



- ① 外塚 泰智 (とづか たいち)
- ② 河北町立北谷地小学校 ③ 村山市
- ④ 野球観戦
- ⑤ ラーメン
- ⑥ 敵は己の中にあり
- ⑦ a.分からないことがあっても、周りの先生や事務職員の方々が優しく教えてくれること。
b.多種多様な仕事があって、全部の仕事を整理しきれていないこと。
c.子どもたちが、職員室に来て遊びに誘ってくれること。

- ① 高橋 春奈 (たかはし はるな)
- ② 長井市立伊佐沢小学校 ③ 白鷹町
- ④ 映画鑑賞、卓球
- ⑤ 厚焼き玉子、春巻き
- ⑥ 努力、感謝、笑顔
- ⑦ a.伊佐沢小学校に勤務し、尊敬できる先生方に出会えたこと。
b.事務職員が一人しかいなくて初めは心細かったですが、先生方に助けていただいています。
c.学習発表会の子どもたちの発表のクオリティの高さに驚きました。

- ① 佐藤 優衣 (さとう ゆい)
- ② 新庄市立升形小学校 ③ 新庄市
- ④ カラオケ
- ⑤ パイナップル
- ⑥ 塵も積もれば山となる
- ⑦ a.先生方、周りの事務職員の方、子どもたちが優しく接してくれること。
b.私がまだ内容を理解できていないことを先生方に質問されて、すぐに対応できなかったこと。
c.研修などなく業務が始まったこと。

ねっどわ〜く from 真室川町



町のイメージ
キャラクター
うめ子ちゃん
が案内します



野々村ため池から臨む鳥海山



まなぶ

真室川町ってどんなところ?と思った方には、「真室川スタディツアー」をオススメします。真室川町のHP → 「真室川町ってこんな町」をクリック! 真室川の歴史や伝承文化、伝承野菜などについて詳しく知ることができます。野菜ソムリエの緒方湊くんも伝承野菜の「じんごう えもんいち甚五右衛門芋」がお気に入りのようです。



まむろ川温泉「ぼいりえん梅里苑」には、温泉施設はもちろん、コテージやトロッコ列車などがありくつろぎの空間となっています。また、絶景の景色を眺めながら頂く梅カフェのランチは、スイーツも充実していて最近の“映えスポット”として人気です。



あそぶ



たべる

なんと言ってもオススメは、真室川町の学校給食。町の「おいしいふるさと給食」事業により毎日おいしい給食を食べることができます。特に年3回の「おいしいふるさと給食」では一食単価600円で(内保護者負担は275円)、真室川産牛肉をメイン食材に、町内産の野菜、果物などを使用したスペシャルな給食を頂くことができます。子どもたちも教職員もとても楽しみにしています。



東京オリンピックにちなんだ
「オリンピックバーガー給食」

町の英雄に想いをはせた

さけのバ ひでつな
「さけのバ 鮭延 ひでつな 秀綱 御膳」

